

【新規格付け】 日本学生支援機構

第2回日本学生支援債券： AA-

格付投資情報センター(R&I)は、上記につき格付けを公表しました。

【格付け理由】

独立行政法人日本学生支援機構は、特殊法人等整理合理化計画に基づき、2004年4月に新設された。旧日本育英会の債権債務を引き継ぐとともに、国および公益法人の実施する学生支援業務も統合し、日本人だけではなく、留学生までを対象とした学生支援業務を総合的に行うこととなった。

旧来の日本育英会の格付けには、奨学金制度と育英会の役割の重要性を高く評価する一方で1)制度の目的から、諸経費などを自らまかなう手段を持たず、国からの収支補てんに全面的に依存している2)債権管理には改善の余地がまだ大きいといった点を織り込んできたが、こうした点に対する評価は新法人となっても大きくは変わらない。

ただし2003年11月に、会計検査院から多額に上る延滞債権の再評価と、貸倒引当金の積み増しやこれに伴って発生する欠損金の処理計画の具体化を検討するよう、改善の指摘を受けている。機構ではこれを受けて関係省庁と財務上の手当てを行うべく協議を続けているが、現時点ではこれらを反映した開始貸借対照表はいまだ作成されていない。格付けの方向性は安定的だが、追加的かつ十分な財務手当てがなされるようなら、格付けは上向きで見直される可能性がある。

なお新発債の債券契約は旧日本育英会が発行した債券と同等で、既発債との間で劣後性が生じるような内容は含まれていない。

【格付け対象】

発行者：日本学生支援機構

名称	第2回日本学生支援債券
発行額	300億円
発行日	2004年11月5日
償還日	2009年9月18日
表面利率	0.70%
格付け	AA-(新規)
受託会社	三井住友銀行、みずほコーポレート銀行
担保	一般担保
他の財務上の特約	なし
備考	商法の規定に基づく社債管理会社でなく、 独立行政法人日本学生支援機構法に基づく受託会社を置く

長期優先債務格付け： AA-

長期優先債務格付けとは、発行体の負うすべての金融債務について回収の程度を考慮する前の、総合的な履行能力についてのR&Iの評価である。

この格付けは、原則として全ての発行体に付与される。個々の債券の格付けは、契約の内容等を反映し、長期優先債務格付けを下回る、または上回ることがある。